

令和8年度入学者選抜学力検査本試験問題

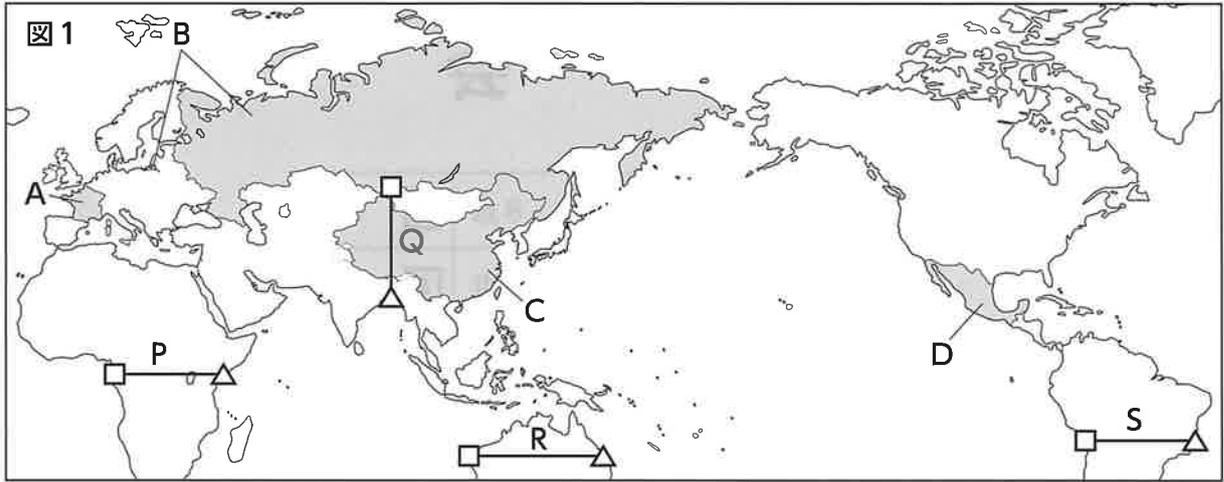
社 会

(配点)	1 16点	2 12点	3 8点	4 8点
	5 12点	6 16点	7 16点	8 12点

(注 意 事 項)

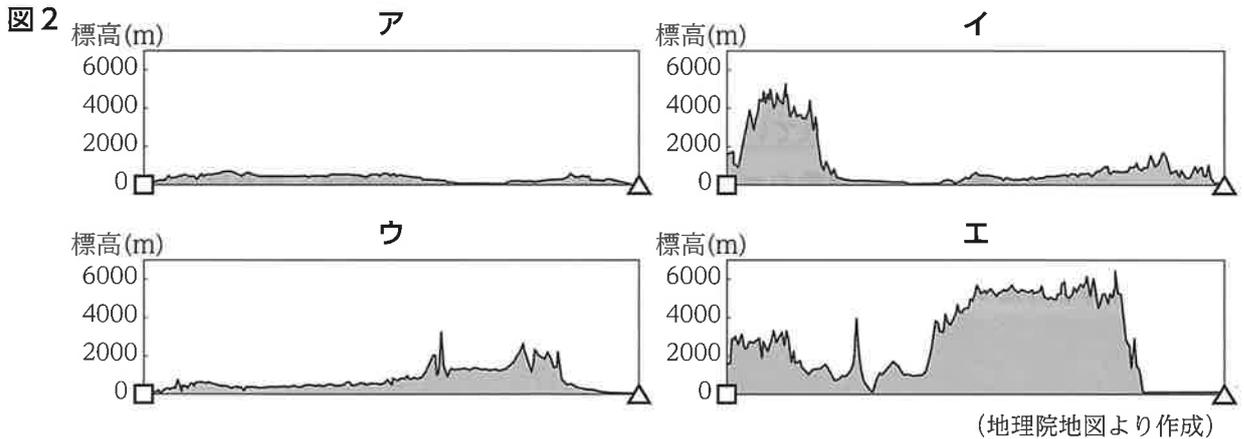
- 1 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
- 2 問題冊子は1ページから14ページまでである。検査開始の合図のあとで確かめること。
- 3 検査中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、静かに手を高く挙げて監督者に知らせること。
- 4 解答用紙に氏名と受験番号を記入し、受験番号と一致したマーク部分を塗りつぶすこと。
- 5 解答には、必ず**HBの黒鉛筆**を使用すること。なお、解答用紙に必要事項が正しく記入されていない場合、または解答用紙に記載してある「マーク部分塗りつぶしの見本」のとおりにマーク部分が塗りつぶされていない場合は、解答が無効になることがある。
- 6 一つの解答欄に対して複数のマーク部分を塗りつぶしている場合、または指定された解答欄以外のマーク部分を塗りつぶしている場合は、有効な解答にはならない。
- 7 解答を訂正するときは、きれいに消して、消しくずを残さないこと。

1 次の図1を見て、問1から問4までの各問いに答えよ。



※国境線が未確定な部分には着色していない。

問1 次の図2中のアからエは、図1中のPからSのいずれかの線(□—△)での地形断面を模式的に示している。図1中のQの地形断面に当てはまるものを、図2中のアからエのうちから一つ選べ。



問2 次の説明文は、図1中のAからDのいずれかの国における国境を越えた結びつき(2025年4月時点)について述べたものである。説明文中の□I□に当てはまる国を、下のアからエのうちから一つ選べ。

説明文

□I□は、ある地域統合に加盟しており、政治・経済などで加盟国と共通の政策をとっている。□I□を含み、この地域統合の多くの加盟国の間ではパスポートなしで国境を通過することができる。□I□には、近隣の国々の都市につながる鉄道が存在しており、海底トンネルを通って隣国に運行する列車もある。ちなみに、鉄道用の海底トンネルで結ばれている□I□の隣国は、その地域統合からは離脱している。

- ア A イ B ウ C エ D

問3 次の表は、図1中のAからDの国における農産物の生産量と国内供給量（2022年）を示している。表中のXからZには、それぞれ米、小麦、大豆のいずれかが当てはまる。XとYの組み合わせとして正しいものを、下のアからカのうちから一つ選べ。

表 各国の農産物の生産量と国内供給量（2022年）

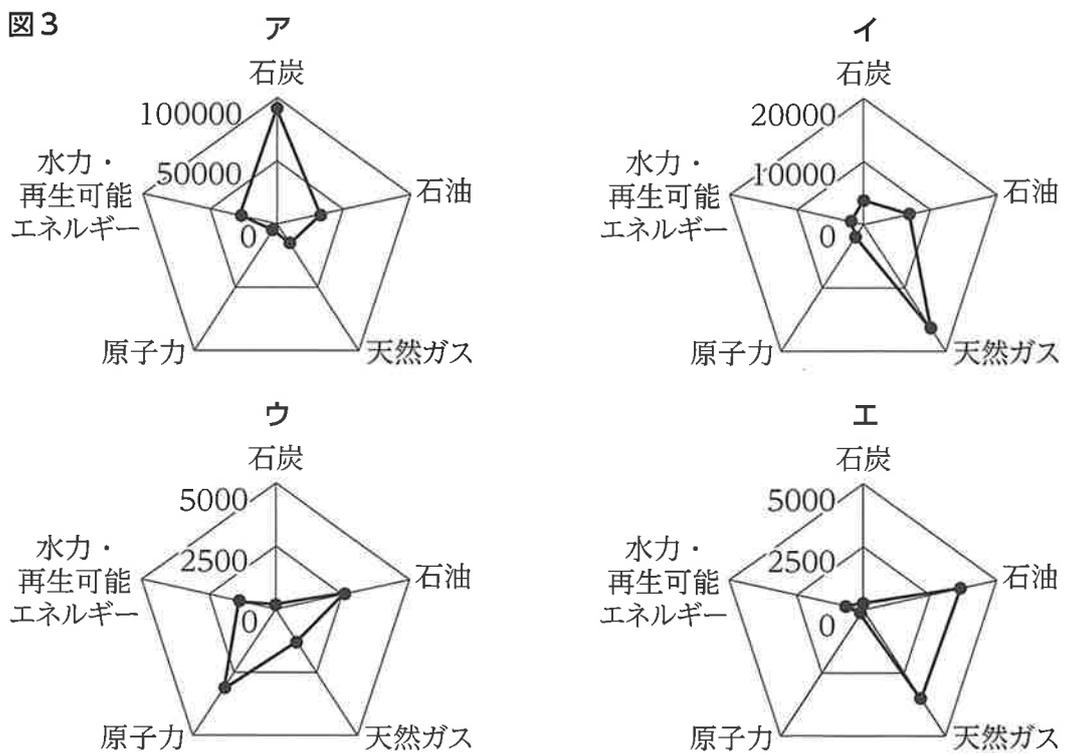
農産物 国	X		Y		Z	
	生産量 (千 t)	国内供給量 (千 t)	生産量 (千 t)	国内供給量 (千 t)	生産量 (千 t)	国内供給量 (千 t)
A	34670	17758	64	878	376	556
B	104242	50393	920	1293	6003	5632
C	138757	152006	210071	226106	20285	113958
D	3688	6317	247	1141	241	6905

(FAOSTATより作成)

- ア X-米 Y-小麦 イ X-米 Y-大豆 ウ X-小麦 Y-米
 エ X-小麦 Y-大豆 オ X-大豆 Y-米 カ X-大豆 Y-小麦

問4 次の図3中のアからエは、それぞれ図1中のAからDのいずれかの国における一次エネルギー供給（熱量換算）の構成（2023年）を示している。図1中のBの国に当てはまるものを、図3中のアからエのうちから一つ選べ。なお、図3中のアとイのグラフの目盛は、ウ、エとは異なる点に留意して答えよ。

図3

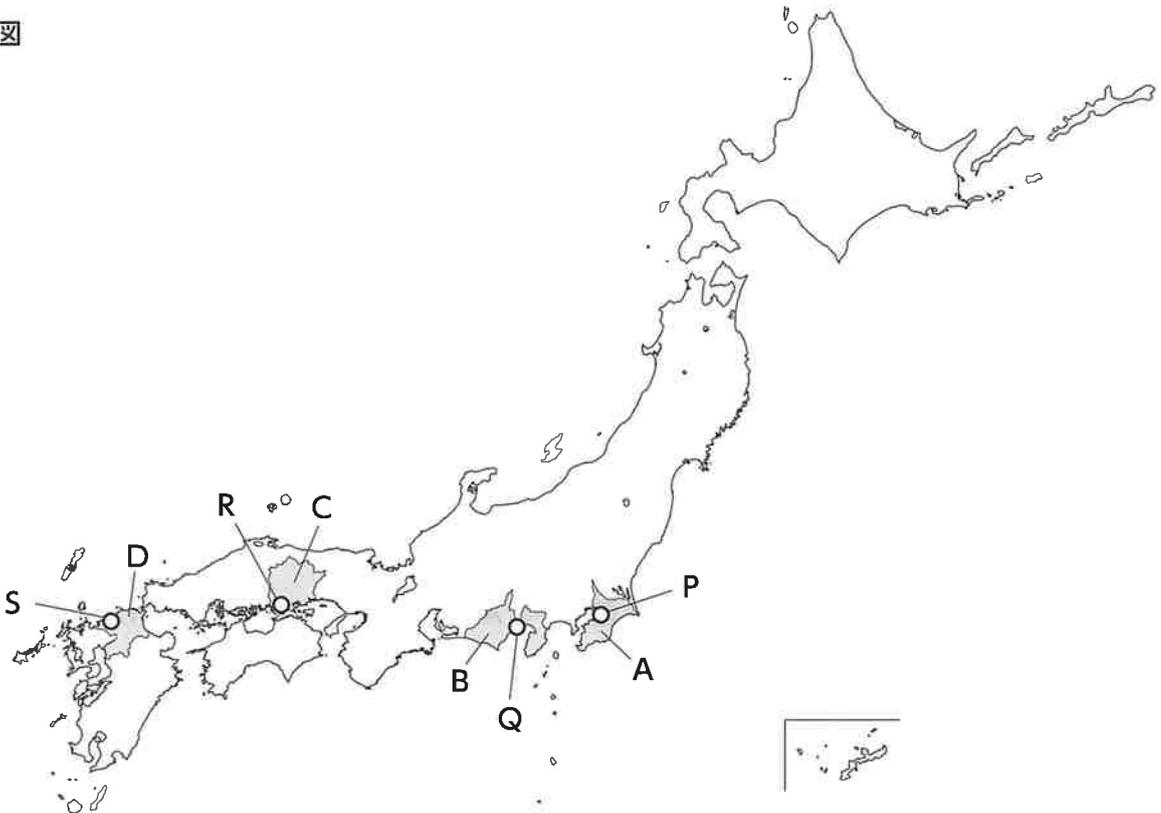


※単位：PJ（ペタジュール）（ペタは10の15乗）

（『世界国勢図会 2024/2025』より作成）

- 2 ヤマダさんは、日本の諸地域についてのレポートを作成するため、図中のAからDの県に関する統計データを収集、整理した。図中のPからSは、貿易額が県内最大の港湾をそれぞれ示している。問1から問3までの各問いに答えよ。

図



問1 次のアからエは、それぞれ図中のAからDのいずれかの県の漁業（2022年）についてヤマダさんが調べたメモである。Dの県についての記述として最も適当なものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア この県には遠洋漁業の盛んな港があり、カツオ類は全国1位の漁獲量となっている。また、ウナギの養殖も有名だが、1970年ごろをピークに生産量は減少している。
- イ この県の南西部に面する海では、養殖業が盛んであり、海苔類は佐賀県、兵庫県に次ぐ生産量となっている。また、広大な干潟もあるため、固有の生態系もみられる。
- ウ この県の南部に面する海では、入り江が多く、波がおだやかなために、養殖業が盛んな地域となっている。特に、牡蠣類は広島県、宮城県に次ぐ生産量となっている。
- エ この県の東部に面する海では、沖合・沿岸漁業の盛んな港があり、イワシ類は茨城県、長崎県に次ぐ漁獲量となっている。また、西部ではアサリなどの貝類の漁業がみられる。

問2 次の表1のXとYは、図中のPからSの港湾のうち、いずれか二つの港湾における輸出額と輸入額の上位3品目（2022年）をヤマダさんがまとめたものである。表1のXとYに当てはまる港湾の組み合わせとして正しいものを、下のアから力のうちから一つ選べ。

表1

	X	
	輸出品	輸入品
1位	内燃機関	魚介類
2位	二輪自動車	液化天然ガス
3位	自動車部品	がん玩具・遊戯用具

	Y	
	輸出品	輸入品
1位	石油製品	原油
2位	鉄鋼	液化天然ガス
3位	有機化合物	石油製品

（『日本国勢図会 2024/2025』より作成）

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
X	P	P	Q	Q	R	R
Y	Q	S	P	S	P	Q

問3 自然環境と暮らしについて調べていたヤマダさんは、図書館で年間降水量（1991～2020年の平年値）、可住地面積（2021年）、地形別面積（1982年）の統計を見つけ、表2のようにまとめた。表2中のアからエには、図中のAからDのいずれかの県が当てはまる。図中のAに当てはまる県を、表2中のアからエのうちから一つ選べ。

表2 各県の年間降水量、可住地面積、地形別面積

	年間降水量 (mm)	可住地面積		地形別面積 (km ²)				
		面積 (km ²)	総面積に占める割合 (%)	山地	丘陵地	台地	低地	内水域など
ア	1143.1	2228	31.3	4896	976	45	1141	22
イ	1454.7	3534	68.5	388	1575	1670	1452	42
ウ	1686.9	2764	55.4	2389	515	704	1224	112
エ	2327.3	2775	35.7	5650	443	325	1155	204

※年間降水量は、各県庁所在地での観測データをそれぞれ示している。

「可住地面積」とは、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出したものを指す。

可住地面積と地形別面積では調査年が異なっているため、それぞれで総面積を算出した場合、その値が一致するとは限らない。

「内水域など」とは、湖沼、河川、運河などを指す。

（『データでみる県勢 2023』、『データでみる県勢 2024』より作成）

- 3 X高専の学生が、AからDの4都市とシンガポールの合計5都市で海外研修をおこなった。表1は、海外研修をおこなった5都市について、北極点からの距離をまとめたものである。表2は、海外研修をおこなった5都市について、夏至の日における日の出から日の入りまでの時間をまとめたものである。表3は、海外研修をおこなった5都市について、ロンドンとの時差をまとめたものである。表1、表2、表3をもとに、問1、問2に答えよ。

表1 各都市の北極点からの距離 (単位: km)

都市	A	B	C	D	シンガポール
北極点からの距離	6678	14615	4971	12570	9860

※距離は、地球面上での最短距離である。

(『理科年表』ほかより作成)

表2 各都市の夏至の日 (2025年6月21日) における日の出から日の入りまでの時間

都市	A	B	C	D	シンガポール
日の出から日の入り までの時間	14時間 5分	9時間 11分	15時間 41分	10時間 43分	12時間 12分

(国立天文台「暦計算室」より算出)

表3 各都市のロンドンとの時差

都市	A	B	C	D	シンガポール
ロンドンとの時差	+2時間	+12時間	-5時間	-3時間	+8時間

※時差について「+」はロンドンより進んでいることを、「-」は遅れていることを表している。

この表の時差は、サマータイム制度を考慮していないものである。

- 問1 AからDの4都市のうち、南半球に位置する都市をすべて選んだものを、次のアからカのうちから一つ選べ。

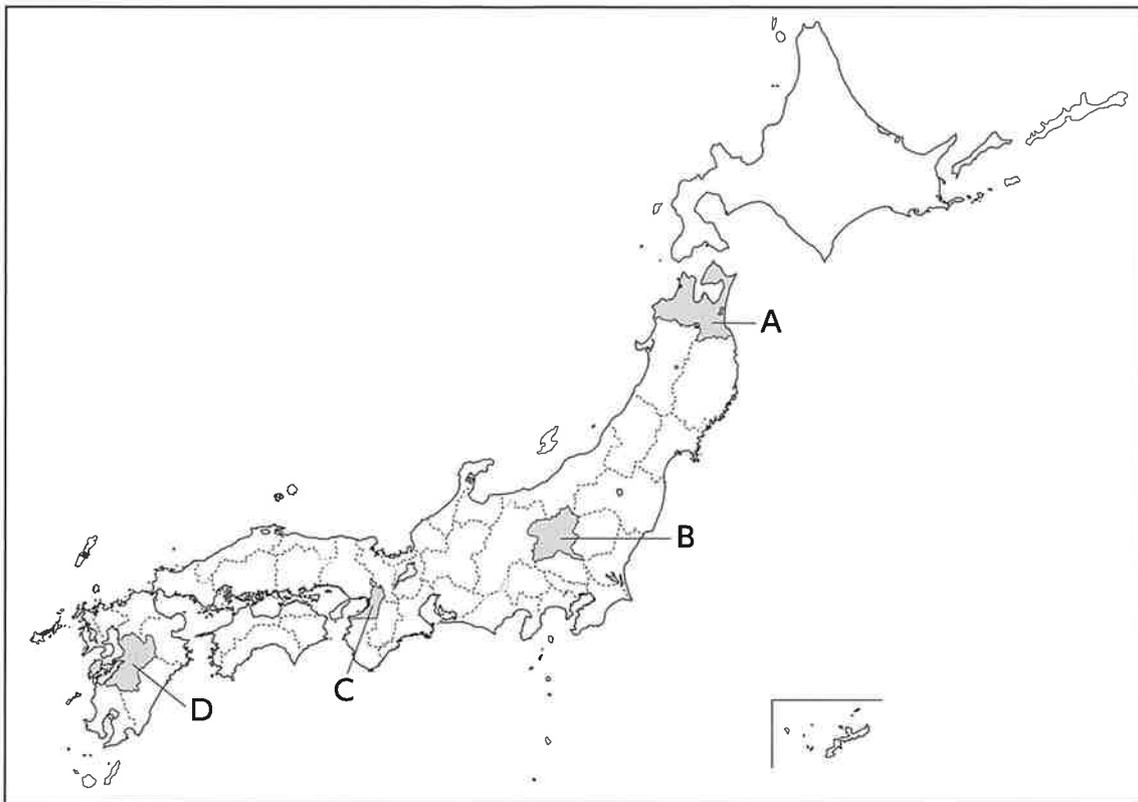
ア	イ	ウ	エ	オ	カ
AとB	AとC	AとD	BとC	BとD	CとD

- 問2 AからDのいずれかの都市までの、日本からの行程をまとめたところ、日本の空港を日本の標準時で0時5分に出発し、17時間の移動を経て、AからDのいずれかの都市の空港に現地の標準時で同じ日の10時5分に到着していた。ただし、日本からの直行便がなく、乗り継ぎ便を利用したので、中継地で2時間30分の待ち時間があった。この行程の到着地に当てはまる都市として正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。なお、サマータイム制度は考えないものとする。また、時刻は24時制で表している。

ア A イ B ウ C エ D

4 次の地図を見て、問1、問2に答えよ。

地図



問1 次の説明文は、地図中のAからCのいずれかの都道府県にある遺跡について述べている。この遺跡がある都道府県と、この遺跡がいつの時代の遺跡であるかについての組み合わせとして正しいものを、下のアからカのうちから一つ選べ。

説明文

1000年以上続いた大規模な集落遺跡で、大型の建物跡がある。黒曜石の矢じりやさまざまな形をした土偶が出土し、周囲の林ではクリを栽培していたことがわかっている。2021年には世界遺産に登録された。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ア A－旧石器時代 | イ A－縄文時代 | ウ B－旧石器時代 |
| エ B－縄文時代 | オ C－旧石器時代 | カ C－縄文時代 |

問2 地図中のDの県にある遺跡について述べた文として正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア だざいふ 大宰府を防衛するための施設としての水城みづきがある。
- イ 日本で最も大きな前方後円墳である大仙（大山）古墳がある。
- ウ 「漢委奴国王かんのわのなのこくおう」という文字が刻まれた金印が見つかった。
- エ ワカタケル大王を示す文字が刻まれた鉄刀が見つかった。

5 次のヒサシさんとフジキ先生の会話文を読み、問1から問3までの各問いに答えよ。

ヒサシさん：夏にタイを旅行した時にカレンダーを見たら、2025年という数字とともに2568年とも書かれていました。これはどういうことなのでしょう。

フジキ先生：それは仏滅紀元^{ぶつめつ}、あるいは仏暦という、釈迦（シャカ）の亡くなった時を基準とする年の数え方です。世界には西暦や仏暦以外にも異なる年の数え方があるんですよ。

ヒサシさん：それは知りませんでした。

フジキ先生：日本でも(1)年代の表し方は一つではありませんね。例えば西暦2025年はほかにどんな表し方がありますか。

ヒサシさん：令和7年です。これは元号ですね。

フジキ先生：そうです。年号ともいいますね。ほかはどうでしょう。

ヒサシさん：ええと、あ、巳年^{みどし}ともいいます。妹がちょうど巳年生まれなんです。

フジキ先生：その表し方は干支^{えと}ですね。干支は年・月・日などを表す方法で、十干^{じっかん}と十二支を組み合わせた60通りで表されます。十干は、甲^{きのえ}・乙^{きのと}・丙^{ひのえ}・丁^{ひのと}・戊^{つちのえ}・己^{つちのと}・庚^{かのえ}・辛^{かのと}・壬^{みずのえ}・癸^{みずのと}からなっています。十二支には私たちもなじみがありますね。

ヒサシさん：子^ね・丑^{うし}・寅^{とら}・卯^う・辰^{たつ}・巳^み・午^{うま}・未^{ひつじ}・申^{さる}・酉^{とり}・戌^{いぬ}・亥^いです。

フジキ先生：この二つを組み合わせるので、西暦2025年は乙巳年にあたります。十二支は、時刻や方角を表す言葉としても用いられます。今でも午前・午後などの言葉は日常的に使っていますね。

ヒサシさん：子午線もその一つですか。

フジキ先生：その通りです。さらに、おこった年の干支にもとづいて名づけられた歴史上の出来事もありますね。思いつく出来事はありますか。

ヒサシさん：ぱっと思いつくのは、(2)戊辰戦争^{ごしんせんそう}、壬申の乱^{みづのしんらん}などです。

フジキ先生：いいですね。では、次は年号にもとづいて名づけられた歴史上の出来事はどうでしょう。

ヒサシさん：(3)寛政の改革^{かんせいのかいかく}、承久の乱^{じやうきゅうのらん}、建武の新政^{けんぶのしんせい}が思いつきます。そういえば、日本では明治5年に暦がかわったと聞きました。

フジキ先生：そうですね、欧米と同じ(4)太陽暦の採用^{たいやうれきのかんよう}が決まりました。そのため、明治5年12月2日の翌日が明治6年1月1日となったのです。

ヒサシさん：それは不思議な感じがします。

フジキ先生：通達から1か月余りで改暦を迫られたため、世の中はとても混乱したそうです。

ヒサシさん：それはカレンダーをつくる業者も大変だったでしょうね。

問1 下線部(1)に関して述べた文として誤っているものを，次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア 日本では，平安京遷都後にはじめて元号（年号）を用いるようになった。
- イ 元号（年号）で年代を表す方法は，中国ではじまった。
- ウ 20世紀は，1901年1月1日から2000年12月31日までを指す。
- エ 20世紀に日本で使われた元号（年号）は，明治・大正・昭和・平成である。

問2 下線部(2)と下線部(3)に示されている次のAからEの出来事を，時代の古い順に並べ直したとき，2番目と4番目に当てはまるものの組み合わせとして正しいものを，下のアからカのうちから一つ選べ。

- A 戊辰戦争 B 壬申の乱 C 寛政の改革 D 承久の乱 E 建武の新政

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
2番目	D	D	D	E	E	E
4番目	E	C	A	D	C	A

問3 下線部(4)の出来事と同じころにおこった日本の生活様式の変化について述べた文として正しいものを，次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア 五人組の制度をつくり，犯罪防止などにおいて連帯責任を負わせた。
- イ 綿花の栽培が盛んになり，木綿が麻にかわる庶民の衣料として広がりはじめた。
- ウ ラジオ放送がはじまり，新聞と並ぶ情報源として普及した。
- エ 道路には馬車が走るようになり，ランプやガス灯がつけられた。

6 次の文章を読み、問1から問4の各問いに答えよ。

2025年、カトリック教会の最高位聖職者であるローマ教皇フランシスコが亡くなり、新たな教皇にレオ14世が就任した。二人とも(1) アメリカ大陸にゆかりのある教皇である。

キリスト教は、ローマ帝国時代に迫害を受けていた時期もあったが、4世紀以降のヨーロッパ世界で徐々に広まっていった。中世においては、教皇がエルサレム（イエルサレム）の奪還のために十字軍の派遣を呼びかけるなど、(2) ユーラシア大陸にも影響力のあったイスラム（イスラーム）勢力との争いを繰り広げた。

16世紀になると、(3) ローマ教皇が大聖堂建設のための資金を得ようとする行為に疑問を投げかける動きが生じた。

(4) 19世紀になると、フランス革命によって生じた権利平等や国民主権の思想が普及し、各国で身分や地域の違いをこえて「国民」としてまとまることを目指す機運が生じた。イタリア統一運動では、戦争の折に、イタリア王国とローマ教皇との関係が一時悪化したものの、のちに関係は修復された。

問1 下線部(1)に関して、アメリカ大陸がヨーロッパ人によって「発見」されたところにおこった出来事の説明として正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア インカ帝国がメキシコからサンサルバドル島へ支配地域を広げた。
- イ マゼラン一行は、アメリカ大陸南端の喜望峰を回ってインドへ到達した。
- ウ イエズス会が、アジアやアメリカ大陸などに宣教師を派遣した。
- エ イギリス領ポルトガルは、ヨーロッパの工業・金融の中心として栄えた。

問2 下線部(2)に関して、13世紀の出来事の説明として最も適当なものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア ムハンマドは、唯一神アッラーのお告げを授かり、イスラム（イスラーム）教をおこした。
- イ フビライ・ハン（クビライ・カン）は、高麗^{こうらい}を征服したあと、日本に朝貢と服属を求めた。^{コリョ}
- ウ 東ローマ帝国（ビザンツ帝国）が、オスマン帝国に征服された。
- エ オスマン帝国（トルコ）は、ドイツ・オーストリア・イタリアの三国同盟側で参戦した。

問3 次の資料は、下線部(3)に関連したものである。この資料を示した宗教指導者を、下のアからエのうちから一つ選べ。なお、資料は現代語に訳し、わかりやすくするために一部を補足したり省略したりしてある。

資料

5条 教皇は、彼自身が教会のさまざまな規定によって課したものを除いては、いかなる罰をも赦^{ゆる}せるものではないし、赦すこともできない。

21条 教皇の免罪符（贖宥^{しよくゆうじょう}状）によって人はすべての罪から解放され、救済されると説く免罪符（贖宥状）説教者たちは間違っている。

ア ザビエル イ ワシントン ウ ルター エ モンテスキュー

問4 下線部(4)に関して、次のAからCの文は19世紀におこった出来事について説明したものである。AからCの出来事を年代の古い順に並べ直したときに正しいものを、下のアからカのうちから一つ選べ。

- A フランスでは、ヨーロッパ諸国との戦争で活躍したことで人気の高まったナポレオンが権力を握り、国民投票によって皇帝に即位した。
- B ドイツでは、プロイセンの首相ビスマルクが国家統一政策をすすめる、隣国との戦争に勝利し、ドイツ帝国を成立させた。
- C アメリカ合衆国では、南部・北部の産業構造の違いや奴隷制に対する立場の違いにより南北戦争がおこった。

ア A → B → C イ A → C → B ウ B → A → C
エ B → C → A オ C → A → B カ C → B → A

7 問1から問4までの各問いに答えよ。

問1 日本の裁判についての説明として正しいものを，次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア 最高裁判所とその他の下級裁判所があり，下級裁判所として高等裁判所，地方裁判所，家庭裁判所，簡易裁判所の4種類がある。
- イ 民事裁判では国が費用を負担して被告人に弁護人を選定することになっているが，刑事裁判では被告人に弁護人をつけることはできない。
- ウ 刑事裁判において，第一審の裁判所の判決に対して不服がある場合，被告人のみが控訴することができ，検察側は控訴することはできない。
- エ 民事裁判において，国の行政施策に関する裁判の場合，国会が設置する弾劾裁判所において裁判する。

問2 次の表は，日本の裁判員制度についてまとめたものである。表中のAとBに当てはまる記述をそれぞれPとQ，RとSのうちから選び，その組み合わせとして正しいものを，下のアからエのうちから一つ選べ。

表

	裁判員制度
裁判員の選定	A
裁判員や裁判官の役割	B

裁判員の選定

- P 裁判員候補者のなかから，裁判所がその事件に関わる人を指名して選ぶ。
- Q 裁判員候補者のなかから，裁判所がくじで抽選して選ぶ。

裁判員や裁判官の役割

- R 裁判員は，裁判員のみで審理し，有罪・無罪の評決のみをおこない，有罪の場合の刑罰の内容は裁判官のみで判断する。
- S 裁判員は，裁判官とともに審理し，有罪・無罪の評決と有罪の場合の刑罰の内容も判断する。

	ア	イ	ウ	エ
A	P	P	Q	Q
B	R	S	R	S

問3 日本の刑事裁判に関して、「推定無罪の原則」と「黙秘権」の事例として適当なものを、それぞれ次の①から③のうちから選び、その組み合わせとして正しいものを、下のアから力のうちから一つ選べ。

- ① パソコン上の情報を抜き取ることができるアプリを開発し販売した人がいたが、当時はそのようなことが犯罪であるという法律がなかったため、その人は有罪にならなかった。
- ② ある犯罪行為の疑いをかけられ逮捕され裁判となったが、警察の取り調べにおいても裁判での審理においても、自分に不利になるようなことは話さなかった。
- ③ 窃盗^{せつとう}の犯罪歴があった人が強盗の容疑をかけられ裁判になった際に、過去の犯罪歴をもとに有罪とすることを前提として裁判がすすめられることはない。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
推定無罪の原則	①	①	②	②	③	③
黙秘権	②	③	①	③	①	②

問4 次の新聞記事の抜粋は、2024年の最高裁判所の判決に関するものである。新聞記事の抜粋から読み取れる記述として適当でないものを、下のアからエのうちから一つ選べ。なお、設問の都合上、記事は省略したりわかりやすくしたりしてある。

新聞記事の抜粋

現在は廃止されている法律の規定をめぐる裁判で、最高裁判所大法廷はその法律を「違憲」とした上で、国に賠償を命じる判決を言い渡した。

憲法98条は「憲法は国の最高法規」と宣言しており、憲法はすべての法律の上位に位置する。憲法に反する法律や命令などは効力がないとも明記されている。

ただ、憲法の条文の表現は抽象的で、解釈の余地がある。成立時点は合憲であっても、社会の変化などを踏まえ、ある時点で違憲になった、とされたこともある。

法律が違憲かを判断する役割を担うのは裁判所だ。なかでも最高裁は、合憲か違憲かを最終判断する権限を持つと憲法で明記されており、「憲法の番人」とも呼ばれる。

今回の裁判ではその法律はすでに存在しないものの、司法による違憲判断に対し、国が今後、どう責任を果たすかが問われることになる。

- ア 法律が成立した後に、社会の変化などによってその法律が憲法違反となることがある。
- イ 憲法に反する法律や命令などが発せられたとしても、それらのものには効力がない。
- ウ すでに存在しない法律が憲法違反と判断されても、国は責任を果たさなければならない。
- エ 最高裁判所以外の裁判所が、憲法違反かどうかを判断することはない。

8 次の主な小売業についての説明文を読み、図を見て、問1から問3までの各問いに答えよ。

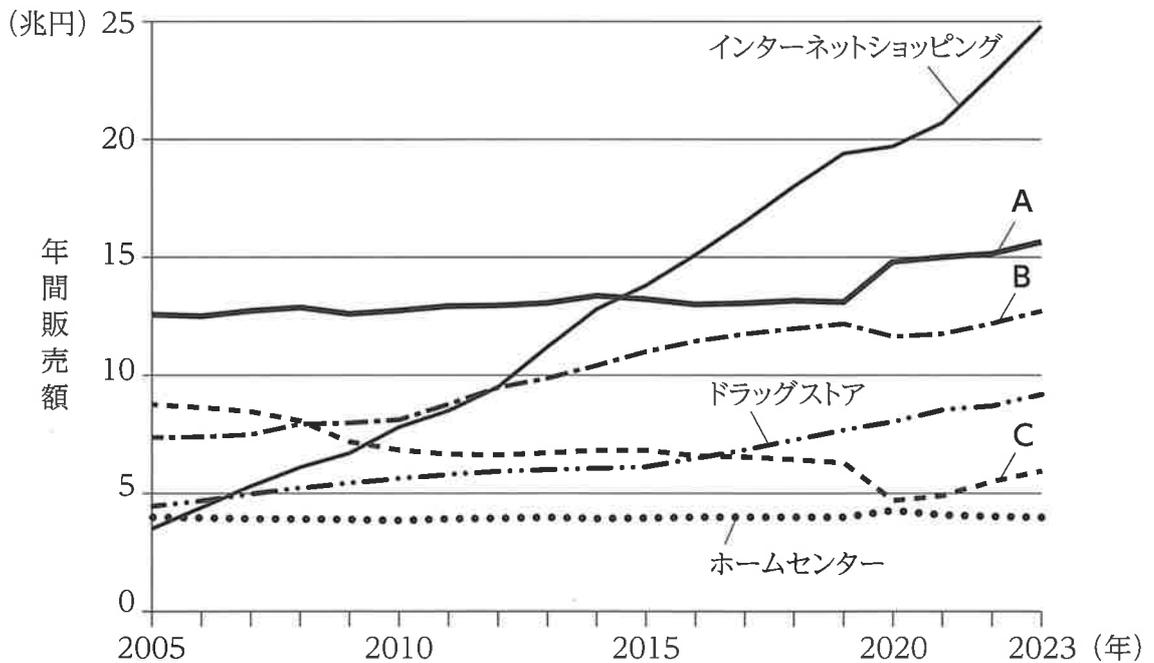
説明文

Aは、多種多様な商品を販売し、大都市だけではなく地方都市や町村にも立地している。全国の店舗数は、2024年に23000を数えた。店舗の規模は小ささまざまなが、流通の合理化が進められ、生産者の希望小売価格よりも安く販売しようとしているAの店舗もある。なかには無料の大きな駐車場や映画館を備えた複合施設として建設されているものもある。

Bは、小規模でありながら、飲料や食料品を中心に多種多様な商品を販売する小売店で、24時間営業する店舗も少なくない。おにぎりやサンドイッチなどの商品を独自に開発し、販売している。2024年の店舗数は55000を上回り、チェーン展開する大手3社の市場占有率が高く、都市部では同一チェーンの店舗が近接して立地することもある。

Cは、大都市や県庁所在地などの地方都市に立地している。Cの店舗数は1999年には約310であったが、2024年時点では約180と、25年間で6割程度に減少しており、Cが立地しない県もある。最近では、富裕層の購買意欲の上昇や訪日観光客の需要のおかげで、東京都心に立地する店舗では売上を伸ばしたところがある。

図 主な小売業の年間販売額の推移（2005～2023年）



(「商業動態統計調査」, 「電子商取引に関する市場調査」などにより作成)

問1 前ページの説明文と図中のA, B, Cには、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、百貨店（デパート）のいずれかが当てはまる。コンビニエンスストアとスーパーマーケットの組み合わせとして正しいものを、次のアからカのうちから一つ選べ。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
コンビニエンスストア	A	A	B	B	C	C
スーパーマーケット	B	C	A	C	A	B

問2 前ページの図は、主な小売業の年間販売額の推移を示している。この図から読み取れることとして正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

ア AとBは、2005年以降、一貫して年間販売額を増やし続け、2023年には年間販売額が両者とも20兆円を超えた。

イ Cは、2020年に年間販売額が減少したが、ドラッグストアやホームセンターの年間販売額を下回ったことはなく、2023年には年間販売額が15兆円を超えた。

ウ ドラッグストアの年間販売額は、2005年には5兆円台であったが、2010年には10兆円台に達し、Cの年間販売額を上回った。

エ インターネットショッピングの年間販売額は、2005年ではホームセンターを下回っていたが、2010年にはCを抜き、2021年には20兆円を超えた。

問3 前ページの説明文中の下線部に関して、流通の合理化の具体例として適当でないものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

ア 小売業者が、商品を直接生産者から仕入れる。

イ 小売業者が、大量の商品をまとめて仕入れる。

ウ 生産者から小売業者までの間で、多くの卸売業者を経由させる。

エ 小売業者が、自社ブランドをつくって生産から販売までを自社でおこなう。

